

4年	科目	総合英語A	講義	通年	担当	M, E, D, C 藤井数馬 S 勝呂譲
電子制御工学科		General English A	必修	2履修単位		M, E, D, C FUJII, Kazuma S SUGURO, Yuzuru
授業の概要						
<p>高専3年生までの既習事項を土台にして、4技能を統合した英語力の向上を目指す。授業では、教科書の読解や音読を中心にしながら、音声教材や多読、多聴教材を適宜使っていき、その理解度は定期試験や小テストなどで判断する。授業中は、インプットを確保するために音読を豊富に行い、なるべく多くの英語に接する習慣を身につけるために宿題も課していく。また、アウトプットとしては、即興の英語対話練習を行ったり、授業で学んだ内容のサマリー・ライティングを行ったりする予定である。文法の確認に関しては、3年次に使用していた教材を引き続き用い、TOEIC対策は11月頃に少し行う予定である。学びを深めるために協同学習(グループ学習)も適宜取り入れていくため、高専高学年としての自覚を持った積極的な授業参加を求める。</p>						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
	○	4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標(プログラム対象科目のみ)	D. コミュニケーション能力を備え、国際的に発信し、活躍できる能力					
実践指針(専攻科のみ)						
授業目標						
<p>教科書の英文を読解し、大意を把握できる。 音読や筆写の習慣を身につけ、英語を英語としてとらえることができる。 年間で最低50,000語以上の多読(多聴)を授業内外で計画的に行うことができる。 平均YL 1.6以下程度であれば、初見であってもwpm=100程度のスピードで読め、7割以上の理解ができる。 TOEICテストで3年次より高いスコアを取り、400点以上をとることを目標とする。</p>						
授業計画						
第1回	ガイダンス、Unit 1	春休みの課題チェック、Hitchhiking Around the World				
第2回	Unit 2	Olympic Spirit!				
第3回	Unit 2 / Unit 3	Olympic Spirit! / The Power of Greetings				
第4回	Unit 3	The Power of Greetings				
第5回	Unit 4	Where's My Hotel?				
第6回	Unit 4 / Unit 5	Where's My Hotel? / Our Global Connections				
第7回	Unit 5	Our Global Connections				
第8回	前期中間試験	(英語多読試験を含む)				
第9回	テスト返却 / Unit	テスト返却、テスト解説 / Welcome Home!				
第10回	Unit 6 / Unit 7	Welcome Home! / The Secret of Life				
第11回	Unit 7	The Secret of Life				
第12回	Unit 8	Is This Seat Taken?				
第13回	Unit 8 / Unit 9	Is This Seat Taken? / Exploring World Religions				
第14回	Unit 9	Exploring World Religions / 夏休みの課題について				
	前期末試験	英語多読試験を含む				
第15回	テスト返却	テスト返却、テスト解説、夏休みの課題テスト、夏休みの課題チェック				
第16回	Unit 10	Let's Study Abroad!				
第17回	Unit 10 / Unit 11	Let's Study Abroad! / What's the Most Difficult Language?				
第18回	Unit 11	What's the Most Difficult Language?				
第19回	Unit 12 / TOEIC対策	A Crowded Planet!				
第20回	Unit 13 / TOEIC対策	Vocabulary Roadblocks				
第21回	Unit 13 / Unit 14	Vocabulary Roadblocks / Beware of Landmines!				
第22回	Unit 14	Beware of Landmines!				
第23回	後期中間試験	(英語多読試験を含む)				
第24回	テスト返却 / Unit	World Citizenship				
第25回	Unit 15	World Citizenship				
第26回	追加課題	1年間の復習(英文読解)				
第27回	追加課題	1年間の復習(英文読解)				
第28回	追加課題	1年間の復習(ライティング)				
第29回	追加課題	1年間の復習(ライティング)				
	学年末試験	英語多読試験を含む				
第30回	テスト返却	テスト返却、テスト解説、授業アンケートなど				
評価方法と基準	<p>定期試験(前期中間、前期期末、後期中間、後期期末)および課題試験、英語多読試験 70% TOEIC 10% 小テスト(『Grammar Master』試験等) 10% 平常点(課題提出状況、授業態度等) 5% 英語多読ポートフォリオ(宿題取り組み状況) 5% 6割以上の修得で合格とする。</p>					
教科書等	『Off to the World! ことばと文化の冒険旅行』(金星堂)、『Grammar Master』(Z会)、英和辞典、英語多読多聴教材					
備考	<p>使用教材は同じであるが、授業担当者が2名いるため、状況(クラスの英語習得水準、学習意欲・態度、授業担当者の授業方針等)によって進度やテスト範囲も適宜変更したり、担当者間で異なったりする場合がある。変更があった場合は、授業担当者から説明をする。難しい英語の詰め込みではなく、しっかりと英語が身につくような授業を心がける。</p> <p>1. 試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。</p> <p>2. 授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。</p>					